

「2024年12月短観（茨城県）」の解説

【判断 D.I.】

- 業況判断 D.I.は、製造業および非製造業ともに悪化したことから、全産業でも「良い」超幅が縮小しました。
- 先行き2025年3月までの予測では、非製造業が悪化する一方、製造業が改善することから、全産業では「良い」超幅が拡大すると見込まれています。

【事業計画】

- 2024年度の事業計画をみると、業績は、前年度対比「増収・増益」となる計画です。設備投資は、前年度を上回る計画となっています。

【新卒採用】

- 企業の新卒採用は、2024年度は前年を上回る見込み、2025年度も前年度を上回る計画となっています。

I. 判断 D.I.

1. 業況判断

- 企業の業況判断 D.I.は、製造業（前回7→今回4）および非製造業（同13→同10）ともに悪化したことから、全産業（同10→同8）でも悪化した（悪化は2期振り）。
 - 全国の動き（全国短観）をみると、非製造業（前回20→今回20）が横ばいとなった一方、製造業（同5→同8）が改善したことから、全産業（同14→同15）でも改善した。
 - ◇ 県内の業種ごとの主な動きをみると、製造業では、化学、食料品、はん用・生産用・業務用機械が悪化した一方、窯業土石および電気機械が改善した。
 - ◇ 非製造業では、卸売が改善した一方、建設、小売、情報通信が悪化した。
- 先行き2025年3月までの予測では、非製造業（今回10→先行き9）が悪化する一方、製造業（同4→同10）が改善することから、全産業（同8→同9）でも改善が見込まれている。

2. 需給・在庫・価格判断

- 国内での製商品・サービス需給判断（全産業）は、製造業が「供給超過」超幅を縮小した一方、非製造業が「供給超過」超幅を拡大したことから、全産業でも「供給超過」超幅が拡大（前回 $\Delta 13$ →今回 $\Delta 14$ ）。先行きについては、「供給超過」で横ばいを予測（今回 $\Delta 14$ →先行き $\Delta 14$ ）。
- 海外での製商品需給判断（製造業）は、「供給超過」超幅が縮小した（前回 $\Delta 19$ →今回 $\Delta 17$ ）。先行きについては、「供給超過」で横ばいを予測（今回 $\Delta 17$ →先行き $\Delta 17$ ）。
- 製商品在庫水準判断（全産業）は、「過大」超幅が縮小した（前回 18 →今回 17 ）。
- 仕入価格判断（全産業）は、「上昇」超幅が縮小した（前回 51 →今回 49 ）。販売価格判断（全産業）も、「上昇」超幅が縮小した（同 35 →同 31 ）。先行きについては、仕入価格判断（全産業）は、「上昇」超幅の拡大を予測（今回 49 →先行き 51 ）。販売価格判断（全産業）も、「上昇」超幅の拡大を予測（同 31 →同 32 ）。

3. 設備・雇用人員判断

- 生産・営業用設備判断（全産業）は、「過剰」超で横ばい（前回 4 →今回 4 ）。先行きについても、「過剰」超で横ばいを予測（今回 4 →先行き 4 ）。
- 雇用人員判断（全産業）は、「不足」超幅が拡大した（前回 $\Delta 29$ →今回 $\Delta 31$ ）。先行きについても、「不足」超幅の拡大を予測（今回 $\Delta 31$ →先行き $\Delta 36$ ）。

4. 企業金融関連判断

- 資金繰り判断（全産業）は、「楽である」超幅が拡大した（前回 9 →今回 11 ）。金融機関の貸出態度判断（全産業）は、「緩い」超幅が拡大した（同 13 →同 14 ）。この間、借入金利水準判断（全産業）は、「上昇」超で横ばい（同 47 →同 47 ）。

Ⅱ. 事業計画

1. 売上高

- 2024年度の売上高は、製造業（前年度比 $\Delta 0.8\%$ ）が減収の一方、非製造業（同 $+2.0\%$ ）が増収となり、全産業（同 $+0.5\%$ ）では4年連続の増収となる計画（前回調査から $+0.3\%$ の上方修正）。

2. 経常利益

- 2024年度の経常利益は、非製造業（前年度比 $\Delta 3.3\%$ ）が減益の一方、製造業（同 $+18.2\%$ ）が増益となり、全産業（同 $+9.6\%$ ）では4年振りの増益となる計画（前回調査から $\Delta 0.9\%$ の下方修正）。

3. 設備投資額

- 2024年度の設備投資額（ソフトウェアを含む<除く土地投資額>）は、製造業（前年度比 $+46.0\%$ ）、非製造業（同 $+31.7\%$ ）ともに増加となり、全産業（同 $+41.7\%$ ）では2年振りの増加となる計画（前回調査から $\Delta 4.0\%$ の下方修正）。

4. 新卒採用（6月および12月調査）

- 新卒採用は、2024年度（前年度比 $+1.3\%$ ）が前年度を上回る見込みであり、2025年度（同 $+9.2\%$ ）も前年度を上回る計画。

以 上

(参考)

茨城県と全国の業況判断D. I. (全規模)の推移

